

安全に末永くご使用いただくためのご注意(必ずお守りください)

△ 注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、傷害を負う可能性や、物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

△ 使用前のご注意

- 荷物が到着次第、速やかに開封していただき商品の確認をしてください。運送事故が原因で破損が生じる場合がありますので必ず開封確認をしてください。
- 万が一、破損を確認された場合は、損傷状態の確認のうえ、運送会社まで連絡してください。その際、梱包材も必要となりますので大切に保管してください。
- 到着から5日以上の経過、梱包材を破棄された場合は配送事故の対応が不可能となります。
- 上記以外の初期不良の場合のみ返品・交換させていただきます。

△ 組立上のご注意

- 説明書をよくお読みのうえ、組立部品を残さず使用し、正しく組立ください。組立が不完全の場合、転倒事故や破損の原因となり危険です。
- 組立の際、必要以上の力がかかると商品を傷つけたりボルトが外せなくなる、または破損のおそれがあります。
- 製品には先の尖った箇所や、鋭利なパーツなどが含まれている場合があります。思わぬ事故を未然に防ぐためにも、必ず軍手や手袋などを着用してください。

△ 取扱上のご注意

- この製品を乱暴に取扱ったり用途以外での使用はしないでください。

△ 設置上のご注意

- 水平で安定した場所を選んで設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用すると、転倒や事故の原因となり危険です。
- 不安定な状態で使用すると、転倒のおそれがあります。
- 温度や湿度によって木が収縮し、ゆがみが生じる場合があります。

△ 末永くご使用いただくために

- 金具がゆるんだまま使用すると、変形、破損及び転倒の原因となり大変危険です。定期的に金具がゆるんでいないか点検し、ゆるみのある箇所はしっかりと締め直してください。
- 製品をぬらしたままにしたり、ぬれた布などを放置しないでください。しみや変色、サビなどの破損の原因となります。ぬれた場合は水分が残らないようにすぐに拭き取ってください。

△ お手入れについて

- 硬くしぼった布で拭いてください。汚れがひどいときは中性洗剤を薄めて拭き取り、あとで洗剤が残らないよう、硬くしぼった布できれいに拭き取ってください。絶対に水分が残らないようにしてください。
- アルコールやシンナー系の溶剤は表面をいためる原因となりますので絶対に使用しないでください。

△ 免責事項

- 天災、第三者の行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤用、その他弊社想定外の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切責任を負えません。あらかじめご了承ください。
- 本製品及び製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切責任を負えません。あらかじめご了承ください。

製品についてのお問い合わせは

株式会社 mateli (マテリ) TEL 0120-83-8720 FAX 06-6568-8721 E-mail info@mateli.jp HP www.mateli.jp 〒556-0020 大阪府大阪市浪速区立葉1-2-4 受付 [10:00~17:00 定休日/土日(祝日は営業) ※冬季・夏季休業・GWは除く]



この度はマテリネイルデスクテーブルをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この組立・取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解されたうえで、正しく組立、使用してください。
お読みになったあとはいつでも見ることができるところに大切に保管してください。

2021.06.09

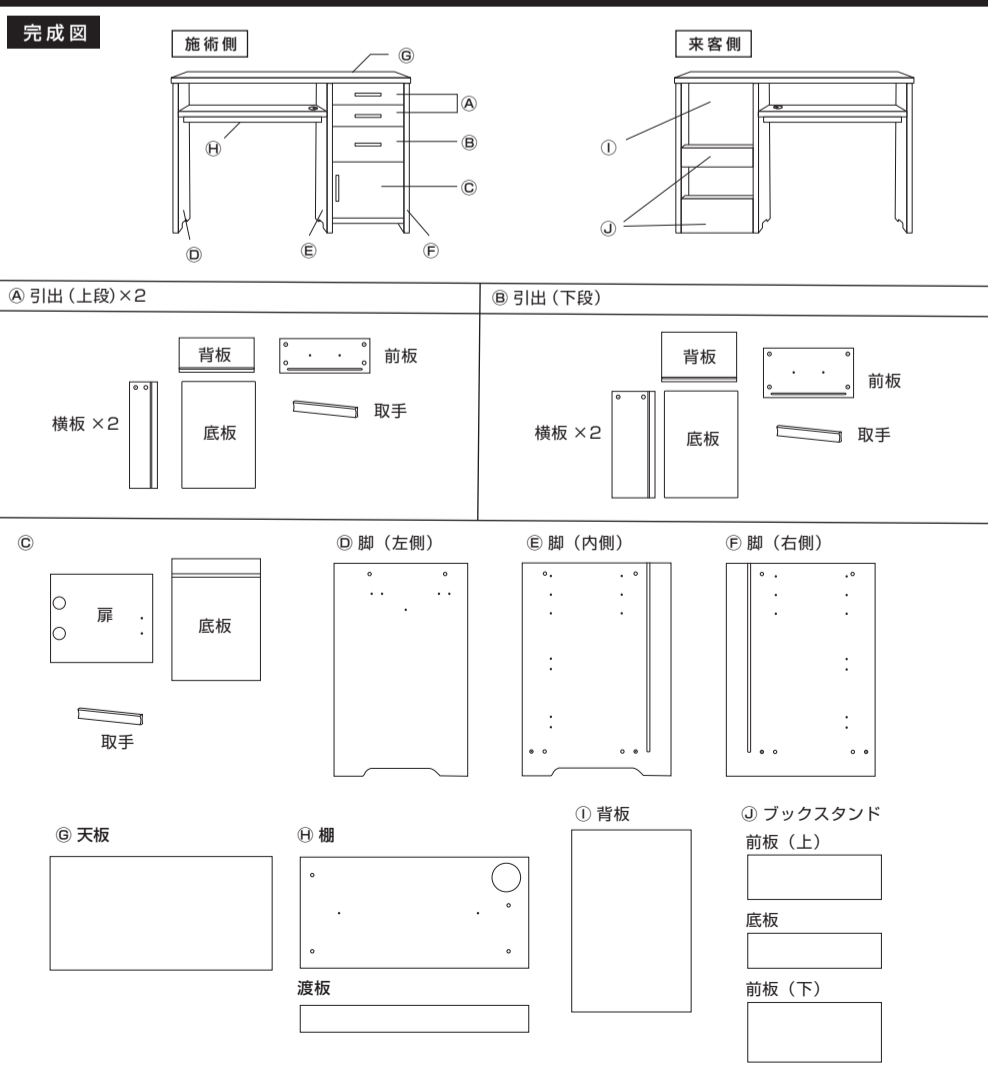
NAIL DESK TABLE 品番 NTB02(組立式)

組立配送サービス商品 取扱説明書

△ 注意 組立の前に必ずお読みください

この商品は「ビス穴の位置がズレている」「引出がうまく開まらない」などの訳アリ商品となります。組立途中で、正しい位置にビス穴を空け直したり、板の向きを変えたりなどの調整が必要になるため、専門業者もしくはDIY上級者様でなければ、組立困難な商品であることをご了承ください。また、一度本締めすると取外しができない可能性があるため、必ず位置を確認しながら慎重に組立てください。

完成図・本体部品名称



部品名称



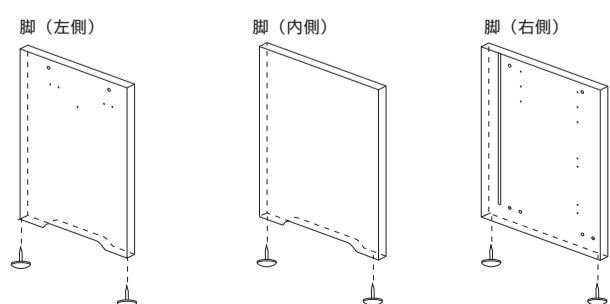
△ 必ずお二人以上で作業をおこなってください。



必ず 完成図・組立工程図 を一通り確認したうえで、イラストを参考にしながら組立はじめてください。

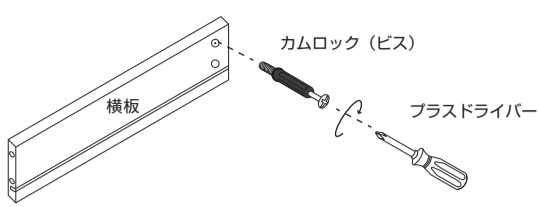
1 ビンの取付

あらかじめ各脚の底面にピンを差込む。

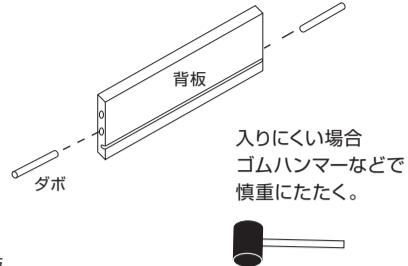


2 引出の組立

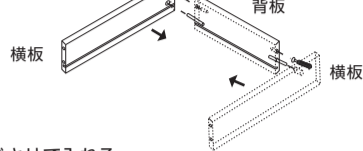
1. 横板のカムロック下穴にカムロック(ビス)を固定する。(両側同様)



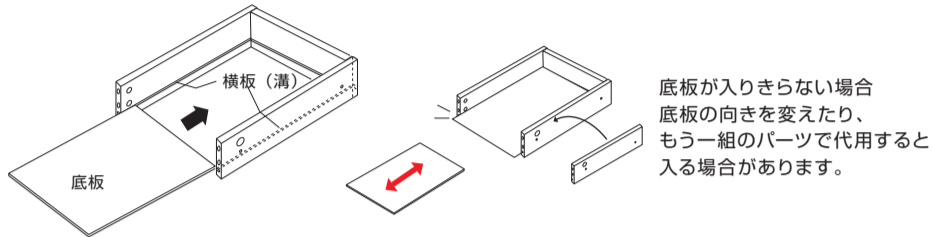
2. 背板の側面ダボ穴にダボを固定する。(両側同様)



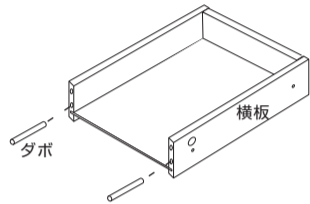
3. 背板と横板を組合せる。



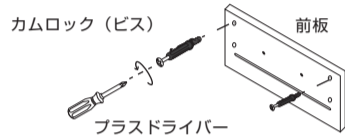
4. 底板を横板の溝にスライドさせて入れる。



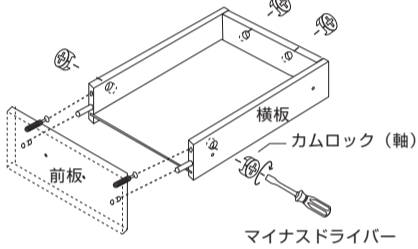
5. 横板の側面下穴にダボを固定する。(両側同様)



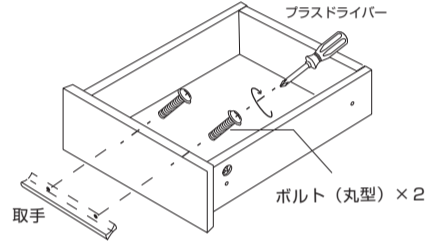
6. 前板のカムロック下穴にカムロック(ビス)を固定する。



7. 前板と横板を組合せ、外側からカムロック(軸)を固定する。



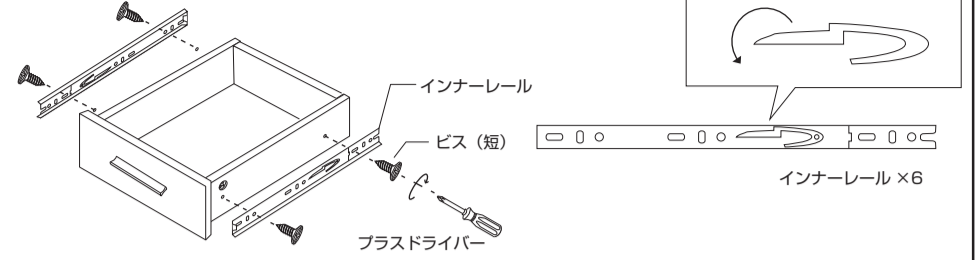
8. 取手を前板の下穴に合せ、内側からボルト(丸型)で固定する。



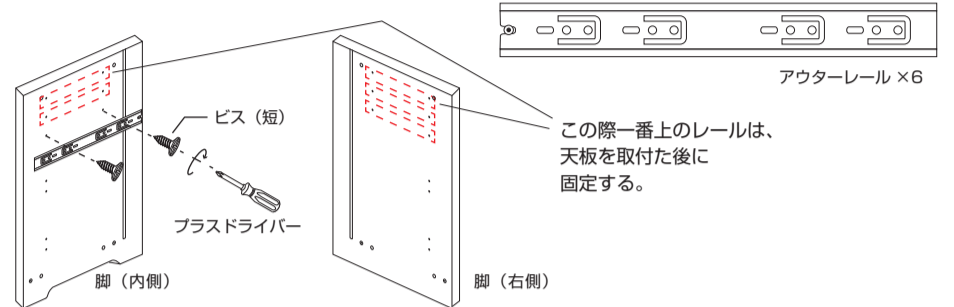
※ ここでは1・2段目を例に出していますが3段目も同じ方法で組立てください。3段目はカムロック8箇所

3 レールの固定

1. レールのロックを解除し、インナーレールとアウターレールに分ける。インナーレールを引出横板の下穴に、ビス(短)で固定する。(両側同様)

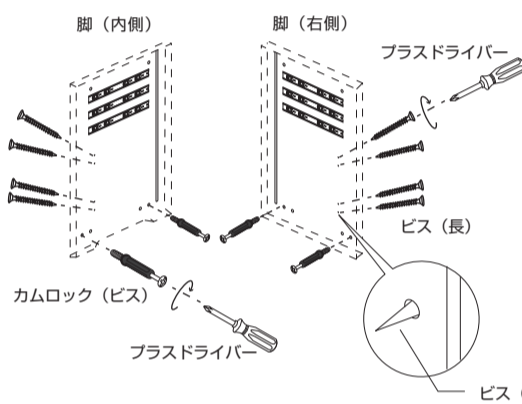


2. 脚(内側・右側)の下穴にプラスドライバーを使い、アウターレールをビス(短)で水平に固定する。(両側同様)

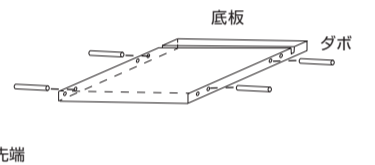


4 ブックスタンドの取付 1

1. 脚(内側・右側)の内側からカムロック下穴にカムロック(ビス)を固定し、外側から下穴にビス(長)をねじ込み、先端を数ミリ出しておく。

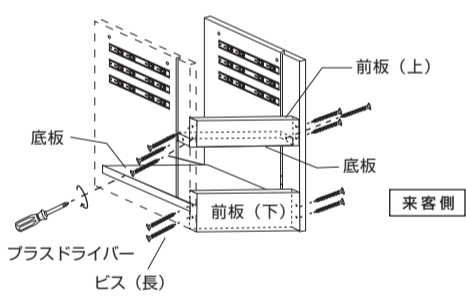


2. 底板側面の下穴にダボを固定する。

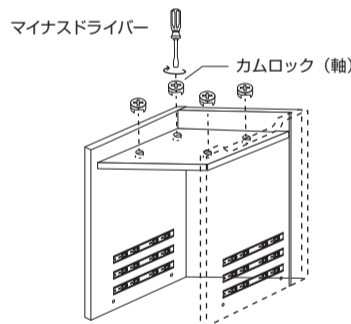


5 ブックスタンドの取付 2・扉の取付

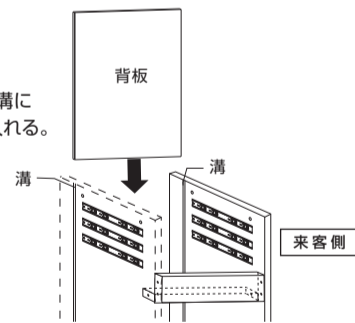
1. 各パーツを組合せ、ビスを最後まで固定する。



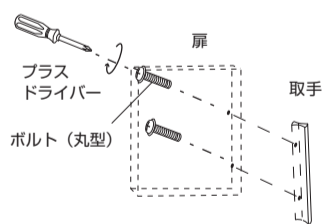
2. 天地を返し底面からカムロック(軸)で固定する。



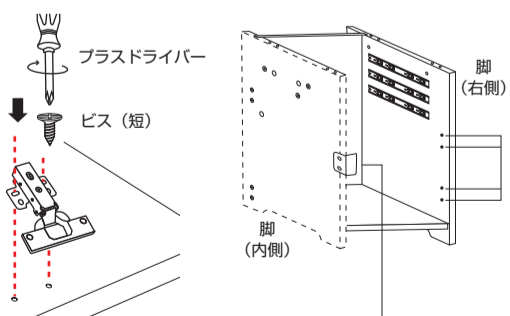
4. 背板を脚の溝にスライドさせて入れる。



5. 取手を扉の下穴に合せ、内側からボルト(丸型)で固定する。



6. 丁番を扉と脚の下穴に合せ、ビス(短)で固定する。

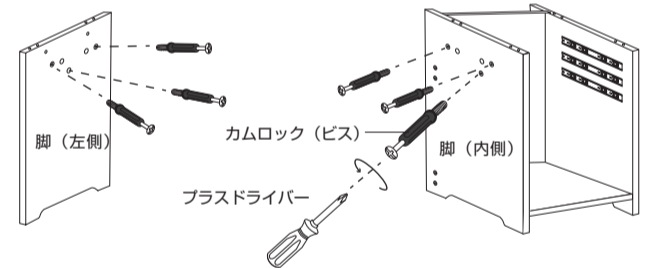


7. ドア受けを脚(内側)の下穴に合せ、ビス(短)で固定する。

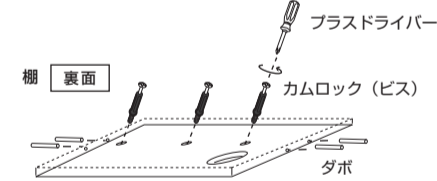


6 棚と天板の取付

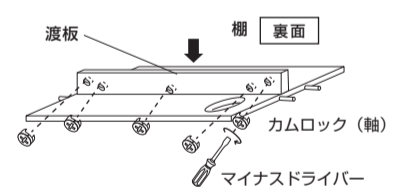
1. 脚(左側・内側)のカムロック下穴にカムロック(ビス)を固定する。



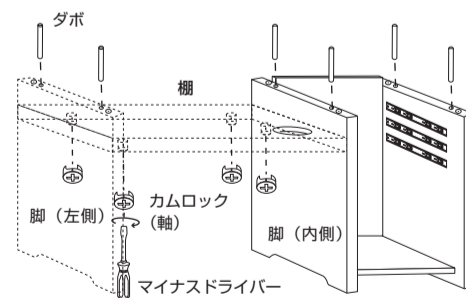
2. 棚裏面からカムロック下穴にカムロック(ビス)を固定し、側面にダボを固定する。



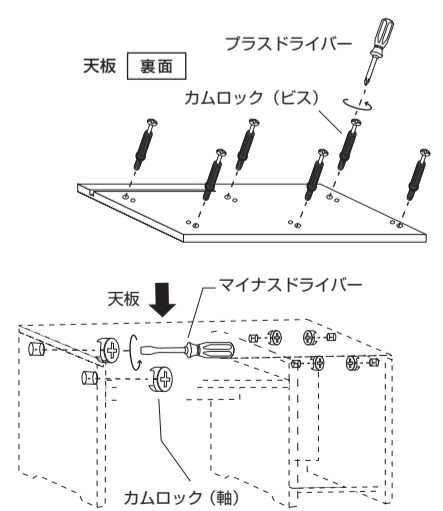
3. 棚と渡板を組合せ、カムロック(軸)で固定する。



4. 脚と棚・渡板を組合せ、下からカムロック(軸)で固定する。



5. 天板裏面からカムロック(ビス)を固定し、天板と脚を組合せ、内側からカムロック(軸)で固定する。



6. 各ビス上にシールを貼り、配線口キャップをはめ込み必要に応じてコードクリップを使用して仕上げる。



個体差があるため不具合に合わせてその都度調整が必要となります。

- 引出が開まらない場合：レール固定穴をずらす、または噛み合う位置に下穴を改めて空けるなど。
- 扉が開まらない場合：丁番の固定穴をずらすなど。



1カ月に1~2回ほど定期的にメンテナンスをおこなってください。使用状況によりビスやパーツがゆるんでいる可能性があります。